



トイレとゴミ処理を快適に



■下水道と排水管は無事か

くどいようですが、下水道の安全と排水管の無事が確認されないかぎりトイレは使えません。点検には時間がかかるので、必ず「家庭用簡易トイレ」を用意しておきましょう。自宅トイレの便座に専用の袋をかぶせて使い、抗菌・消臭力にすぐれた瞬間凝固剤をかけ（マットや凝固剤入りの袋もある）、口を固く止めたら付属のゴミ袋に入れ「燃えるゴミ」に出す——。種類も豊富で安価です。二次感染防止のためにも抗菌性を意識してお求めください。

■マナーで解決

「トイレに伴うゴミ処理」の悩みは3・11被災地の最難題だったと聞きます。基本的にはゴミを出さない努力を迫られますが、汚物の場合

などはそうとも言い切れません。問題はその管理の仕方、出し方です。災害時はゴミの回収機能も劣っています。とって、ベランダへ置くのは衛生上からも避けたいものです。

結局は災害対策本部が指定日制を設ける、別の集積場を手当する、などのルールを決めることになるでしょう。そこでみなさん求められるのは「ゴミ出しのマナー」です。▶分別を徹底し、▶どれも古新聞でくるんで袋に入れ悪臭や水漏れを完全に防ぐ、といった一つにも増したエチケット精神の発揮を心がけましょう。

■汲み置いた水はここで生きる

下水も排水管もセーフだが断水・停電中……というケースだったら、バスタブなどに汲み置いた水が生きます。各戸の便座横のレバーを押し下げるだけで水洗できます。